

歯科材料6 歯科用印象材料
管理医療機器 歯科用シリコーン印象材 35866000

デントシリコーン アクア インジェクションタイプ

【禁忌・禁止】

本材又は類似成分に対して発疹、皮膚炎などの過敏症の既往歴のある患者には使用しないこと。

【形状・構造及び原理等】

【構成】

構成	性状	成分
キャタリスト	ペースト状	ジビニルポリジメチルシロキサン、無水ケイ酸、触媒、着色材、その他
ベース	ペースト状	ジメチルハイドロジェンポリシロキサン、ジビニルポリジメチルシロキサン、界面活性剤、無水ケイ酸、その他

【原理】

キャタリストとベースを混合練和することで、ジビニルポリジメチルシロキサンへのジメチルハイドロジェンポリシロキサンの付加反応により硬化し、ゴム質弾性体となる。

【仕様】

(ベース、キャタリスト)

JIS T 6513:2005「歯科用ゴム質弾性印象材」のタイプ3に準拠する。

項目	仕様
練和時間	30秒以内
操作時間	2分30秒以上
弾性ひずみ	2~20%
永久ひずみ	0~3.5%
寸法変化	30分後:0~-1.5% 24時間後:0~-1.5%

【使用目的又は効果】

口腔内の印象採得に用いる。

*【使用方法等】

【本材と併用する材料】

- 1) 歯科用硬質石こう:
「松風デンサイト」, 「松風モデロック」, 「松風モデルストーン」
- * 2) 歯科用シリコーン印象材:
「ジルデフィット パテタイプ」,
「デントシリコーン アクア レギュラータイプ」
- 3) 歯科用印象採得トレー
- * 4) 歯科印象トレー用レジン:
「松風トレーレジン」, 「松風トレーレジン」
- * 5) 歯科印象採得用器材:
「松風シリコーンボンド」

【使用方法】

- 1) 必要量のキャタリスト及びベースを等量になるように、一定の太さで紙練板上に押し出します。
- 2) 紙練板上のキャタリスト・ベースの色むらがなくなるまで、スパチュラで30秒以内に均一に練り上げます。
- * 3) 練和物をパテタイプによる概形印象や歯科印象採得用トレーに盛り、口腔内に圧接し、約3分間保持します。個人トレー、個歯トレーの場合は松風シリコーンボンドを前もって塗布し、約5~10分間放置乾燥してから使用します。
- 4) 口腔内の印象材が硬化したことを確認してから撤去し、流水で洗浄した後、余剰水分を除き、通法により模型材を注入します。模型材は歯科用硬質石こうを使用する。模型材の注入は最短30分、最長2週間まで可能です。

【使用方法に関連する使用上の注意】

- 1) キャタリスト・ベースは同一ロットの組み合わせで使用すること。
- 2) 下記の材料は硬化の妨げになることがあるので、接触または混入を避けること。
縮合型シリコーン印象材
ポリサルファイド(チオコールドラバー)系印象材
ユージオール系材料
未硬化のコンポジットレジン
* 未硬化のアクリル系レジン
- 3) ラテックス製の手袋と接触させないこと。
- * 4) 局所表面麻酔剤(リドカインなど)のスプレータイプや軟膏タイプを印象採得する部位に使用されますと、硬化遅延やこれにともなう面荒れを起こしますので、使用を避けること。
- 5) ベース、キャタリストのチューブのキャップをお互いに入れ違わないように注意すること。
- 6) キャタリスト、ベースは等量以外では混合しないこと。
- 7) 気温が高くなると、操作可能時間が短くなるので注意すること。
- * 8) レジン製の個人トレー、個歯トレーを使用する場合には、トレーに「松風シリコーンボンド」(別売品)を塗布すること。

*【使用上の注意】

【重要な基本的注意】

- 1) 本材の使用により発疹、皮膚炎などの過敏症状が現れた患者には、使用を中止し、医師の診察を受けさせること。
- 2) 本材の使用により発疹、皮膚炎などの過敏症状が現れた術者は、使用を中止し、医師の診察を受けること。
- 3) 本材または練和物は目に入らないように注意すること。万一目に入った場合には、すぐ大量の流水で洗浄し、眼科医の診察を受けること。
- 4) 流動性が良いので、口腔内挿入や圧接時には特に咽頭部へ流れ込まないように注意すること。(必要以上に練和物を盛りつけず、また特に咽頭部には盛らないこと。口蓋部からの流出に注意し、気管への迷入、誤飲は絶対に避けること。)
- 5) 採得した印象は血液、唾液などを十分に洗浄した後、必要に応じて消毒をすること。
- * 6) 本材は、衣服に付着させると除去できないので、絶対に付着させないこと。

【保管方法及び有効期間等】


【保管方法】

- ・本材は、直射日光、火気を避けて、常温(15~25℃)で保管すること。
- ・開封後は、密閉して保管すること。
- ・本材は、歯科の従事者以外が触れないように適切に保管・管理すること。

【有効期間】

本材の使用期限は包装、容器に記載のとおり。

[当社データによる]

(例)  YYYY MM DD は 使用期限 YYYY年MM月DD日を示す)

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者 株式会社 松風
住所 〒605-0983
京都市東山区福福上高松町11
電話番号 075-561-1112

取扱説明書等をご参照ください。